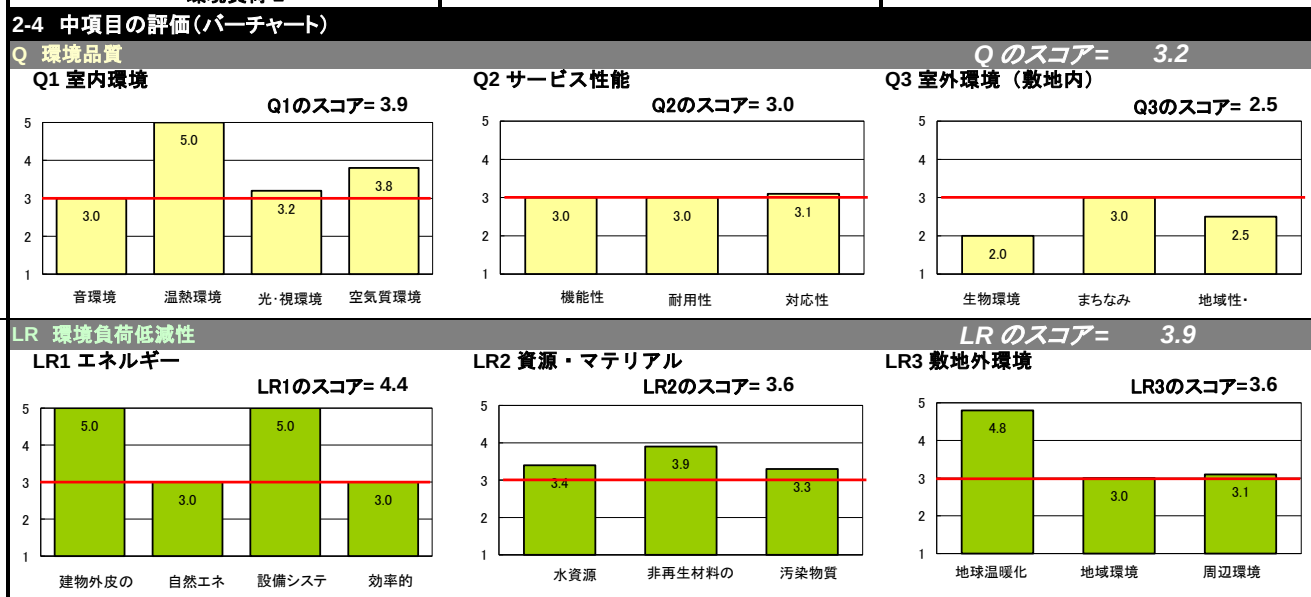
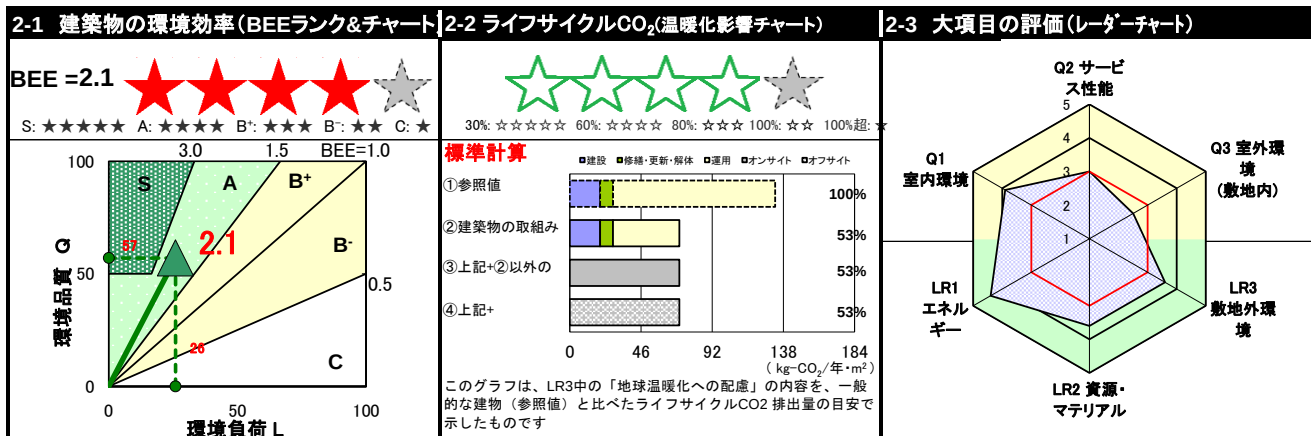


1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	県営第三上安住宅(仮称)1期新築	階数	地上6F	
建設地	広島県広島市安佐南区上安二丁目	構造	RC造	
用途地域	第二種中高層住居専用地域、法22	平均居住人員	130 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2027年10月 予定	評価の実施日	2024年9月11日	
敷地面積	3,578 m ²	作成者	株式会社あい設計	
建築面積	1,166 m ²	確認日	2024年11月5日	
延床面積	4,958 m ²	確認者	株式会社あい設計	



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.8		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 4.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.5	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.1
設計の計画段階に配慮した事項 日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級5相当である。// [BEI][BEIm]=0.70 // 節水コマに加えて、省水型機器を用いている。 躯体材料及び躯体材料以外におけるリサイクル材を使用している。// ライフサイクルCO₂排出率: 53%	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 主要な用途上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される